

2019年関東倶楽部対抗新潟第1会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 16倶楽部 ・ 96名)

期日：5月21日(火)

場所：中条ゴルフ倶楽部

(18ホール・ストロークプレー)

(一社)関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

| 組 | 時間 | 氏名 | 倶楽部 | 氏名 | 倶楽部 | 氏名 | 倶楽部 | 氏名 | 倶楽部 |
|----|------|--------|----------|--------|----------|-------|----------|--------|---------|
| 1 | 7:30 | 小林 福栄 | 中峰 | 小山 昭男 | 妙高サンシャイン | 坂井 栄助 | 大新潟・出雲崎 | 丸山 文雄 | 妙高高原 |
| 2 | 7:39 | 吉原 博 | 長岡 | 中村 実 | 笹神五頭 | 鈴木 史敏 | 十日町 | 石川 陽一 | イーストヒル |
| 3 | 7:48 | 土屋 博 | 阿賀高原 | 齋藤 満寿美 | 新津 | 渡辺 正 | 橿形 | 三母 英二 | 日本海 |
| 4 | 7:57 | 星野 均 | 越後 | 田村 弘一 | ノーブルウッド | 秋山 錦也 | 柏崎 | 野澤 順司 | 中条 |
| 5 | 8:06 | 外山 政廣 | 大新潟・出雲崎 | 大瀧 徹也 | 中峰 | 星野 節二 | 長岡 | 池田 慶一 | 十日町 |
| 6 | 8:15 | 岩橋 勉 | 阿賀高原 | 堅田 俊一 | 橿形 | 堀 安男 | 越後 | 小林 誠二 | 柏崎 |
| 7 | 8:24 | 横田 雅一 | 妙高サンシャイン | 堀越 茂 | 妙高高原 | 加藤 政彦 | 笹神五頭 | 清野 喜美男 | イーストヒル |
| 8 | 8:33 | 佐藤 光明 | 新津 | 生居 慎司 | 日本海 | 服部 秋男 | ノーブルウッド | 津野 樹志 | 中条 |
| 9 | 8:42 | 保坂 恭久 | 十日町 | 吉澤 利方 | 妙高高原 | 田淵 章 | 中峰 | 東條 和夫 | 新津 |
| 10 | 8:51 | 源川 勝彦 | 中条 | 八重田 政幸 | 越後 | 丸山 悟 | 妙高サンシャイン | 深井 修次 | 長岡 |
| 11 | 9:00 | 三ヶ月 耕一 | イーストヒル | 澤田 宏幸 | 橿形 | 駒谷 伸雄 | ノーブルウッド | 青柳 敏夫 | 大新潟・出雲崎 |
| 12 | 9:09 | 塩田 義行 | 笹神五頭 | 柳村 富雄 | 阿賀高原 | 佐藤 淳一 | 日本海 | 中村 直人 | 柏崎 |

10番よりスタート

Bクラス

| 組 | 時間 | 氏名 | 倶楽部 | 氏名 | 倶楽部 | 氏名 | 倶楽部 | 氏名 | 倶楽部 |
|----|------|--------|----------|--------|---------|--------|---------|-------|----------|
| 13 | 7:30 | 丸田 純 | 中峰 | 竹馬 正広 | 長岡 | 中山 英明 | 阿賀高原 | 松井 源太 | 越後 |
| 14 | 7:39 | 竹内 政宏 | 妙高サンシャイン | 赤井田 和幸 | 笹神五頭 | 朝倉 裕治 | 新津 | 野田 富勝 | ノーブルウッド |
| 15 | 7:48 | 和泉 吉郎 | 大新潟・出雲崎 | 山田 秀喜 | 十日町 | 工藤 一大 | 橿形 | 天野 淳一 | 柏崎 |
| 16 | 7:57 | 金子 雄一 | 妙高高原 | 見田 和也 | イーストヒル | 目黒 学 | 日本海 | 渡邊 秀吉 | 中条 |
| 17 | 8:06 | 戸松 彰 | 中条 | 羽賀 伸久 | 笹神五頭 | 斉藤 光浩 | 橿形 | 幸田 明 | 中峰 |
| 18 | 8:15 | 水澤 純 | 妙高サンシャイン | 内山 洋一 | 十日町 | 渡辺 泰一郎 | 日本海 | 高野 政俊 | 大新潟・出雲崎 |
| 19 | 8:24 | 椎谷 聡 | イーストヒル | 宮 崇 | 越後 | 鈴木 光夫 | 妙高高原 | 曾根 明 | 阿賀高原 |
| 20 | 8:33 | 上山 雄一 | ノーブルウッド | 竹澤 明純 | 長岡 | 井上 哲也 | 新津 | 三浦 貴弘 | 柏崎 |
| 21 | 8:42 | 横山 智行 | 中峰 | 吉楽 尚生 | 十日町 | 今野 健也 | 越後 | 石曾根 昇 | 妙高サンシャイン |
| 22 | 8:51 | 加藤 仁 | イーストヒル | 鈴木 浩司 | ノーブルウッド | 丸山 勉 | 大新潟・出雲崎 | 田中 和弘 | 阿賀高原 |
| 23 | 9:00 | 小林 正典 | 柏崎 | 今井 圭介 | 妙高高原 | 桐生 匠 | 新津 | 佐藤 祐二 | 中条 |
| 24 | 9:09 | 五十嵐 健太 | 長岡 | 瀧澤 敏彦 | 橿形 | 吉川 一夫 | 笹神五頭 | 木村 健二 | 日本海 |

競技委員長 鈴木淳

2019年 関東倶楽部対抗新潟第1会場予選競技

開催日:5月21日(火)

開催コース:中条ゴルフ倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(2) グリーンの前後にあるフェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。小砂利やウッドチップなどの個体はルースインペディメントである。

(3) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

(4) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。

(5) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(距離標示用の杭を除く)

3. プレー禁止区域

(a) 電磁誘導カート用の2本のルール(白線でつながれている区域を含む)は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。ただし、スタンスにだけ障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。

(b) 障害物によって囲まれた花壇は、プレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。

4. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

(a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。

(b) ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

5. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

6. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b, c, d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 : 1回の長いサイレン

通常の中断 : 3回の短いサイレン

プレーの再開 : 2回の短いサイレン

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

8. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルール違反に対する罰:違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. 競技終了時点

競技委員長が成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
3. J アラート(全国瞬時警戒システム)や緊急速報メール等により緊急情報が伝えられた場合はプレーの即時中断とします(ローカルルール 6 項参照)。落ち着いて直ちに避難してください。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部(150 球)を限度とする。
5. アプローチ・バンカー練習場は、自己の球を使用すること(1 人 3 個まで)。

競技委員長 鈴木淳

距離表

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | OUT | |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|
| AクラスYards | 368 | 482 | 170 | 352 | 500 | 401 | 368 | 184 | 380 | 3205 | |
| BクラスYards | 400 | 528 | 186 | 352 | 500 | 401 | 394 | 198 | 419 | 3378 | |
| Par | 4 | 5 | 3 | 4 | 5 | 4 | 4 | 3 | 4 | 36 | |
| | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | IN | TOTAL |
| | 389 | 503 | 160 | 393 | 371 | 530 | 164 | 377 | 347 | 3234 | 6439 |
| | 402 | 543 | 179 | 393 | 371 | 530 | 164 | 405 | 377 | 3364 | 6742 |
| | 4 | 5 | 3 | 4 | 4 | 5 | 3 | 4 | 4 | 36 | 72 |